

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業一覧

No	臨時交付金 活用事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	総事業費 (千円)	事業成果等	担当課 (令和2年度時点)
1	災害対策事業	①感染拡大防止 ②不織布マスク ③医療機関、高齢福祉施設等	814	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、医療機関、高齢福祉施設等に不織布マスク20,000枚を整備した。	安全安心課
2	災害対策事業	①感染拡大防止 ②フェイスシールド ③医療機関、小中学校等	511	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、医療機関、小中学校等にフェイスシールド2,400枚を整備した。	安全安心課
3	75歳以上高齢者マスク配布事業	①高齢者の新型コロナウイルス感染症感染防止対策 ②消耗品費(マスク、梱包資材)、役務費(郵送料) ③町内75歳以上の高齢者(令和3年3月31日までに満75歳になる者も含む。ただし、介護福祉施設等入所者を除く。)	12,496	感染対策に必須であるマスクの入手が困難な時期に、高齢者一人あたり50枚の不織布マスクを配布したことで、生活や健康維持に必要な買い物や病院受診などに安心して出かけることができた。	保険医療課
4	学習支援動画製作業務	①学習機会の確保 ②学習支援動画の制作にかかる経費 ③町立中学校の生徒	172	学校臨時休業の長期化に伴い、町立中学校の生徒を対象に学習機会の確保と学習習慣の定着を図るため、オンライン動画を8本制作した。	子育て応援課
5	学習支援動画製作業務	①学習機会の確保 ②学習支援動画の制作にかかる経費 ③町立中学校の生徒	1,746	学校臨時休業の長期化に伴い、町立中学校の生徒を対象に学習機会の確保と学習習慣の定着を図るため、オンライン動画を80本制作した。	子育て応援課
6	図書カード配布事業	①子どもたちの自宅学習や読書活動の支援 ②図書カード、郵送に係る経費、任用職員雇用に係る経費 ③0歳～中学生	8,392	学校の臨時休業期間が長期化し、不要不急の外出自粛が求められる子どもたちの自宅学習や読書活動を支援するため、中学生までの子どもに対し、図書カード(1,000円分)を配布した。	子育て応援課
7	愛知県・東郷町新型コロナウイルス感染症対策協力金交付事業	①県の休業協力要請に応じて、要請期間中、休業要請と営業時間短縮の要請に全面的に協力いただいた町内中小事業者に対し、協力金を交付 ②協力金 ③愛知県緊急事態措置に基づく4月17日から5月6日までの休業協力要請に応じた中小企業者等	81,000	町内の多くの事業者者に休業又は時短営業に協力していただくことができた。 助成金給付件数:162件 助成金給付総額:81,000千円	産業振興課
8	東郷町新型コロナウイルス感染症対策協力金交付事業	①東郷町からの営業時間短縮の要請に全面的に協力いただける飲食店の事業者に対して、協力金を交付 ②協力金 ③飲食店向けに発した5月7日から6月30日までの東郷町の営業時間短縮要請に応じた町内飲食店	13,000	町内の多くの飲食店に町独自の時短営業要請に協力していただくことができた。 助成金給付件数:63件 助成金給付総額:13,000千円	産業振興課
9	新型コロナウイルス感染症対策理美容業界協力金交付事業	①新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、自主的に休業した町内の理美容店の事業者に対し、休業協力金を交付 ②協力金 ③愛知県の理美容業界への休業協力金に4月17日から5月6日までの休業協力要請に応じた中小企業者等	4,200	感染拡大防止のため自主的に休業した理美容事業者の支援を行うことができた。 助成金給付件数:31件 助成金給付総額:4,200千円	産業振興課
10	セーフティネット補助金	①町内中小事業者の経済的支援 ②信用保証料補助金 ③町が認定したセーフティネットの保証対象者で、資金の借入れに応じた信用保証料を支払いした方	200	融資に係る信用保証料の補助を行うことで事業者支援を行うことができた。 助成金給付件数:1件 助成金給付総額:200千円	産業振興課
11	心の教室相談員設置事業(増員分)	①小学校の相談体制を整備 ②謝礼金 ③町立小学校	916	町立小学校6校に対し、相談員を各1名配置した。	学校教育課
12	学校臨時休業対策費補助金	①保護者の負担軽減及び事業者への支援 ②学校臨時休業対策費補助金の地方負担分に充当事業者への支援(3月分)11業者 ③保護者及び納入業者	3,579	保護者の負担軽減を図るため、学校給食休止に係る学校給食費の返還等を行った。	給食センター
13	学校給食における地産地消推進事業	①地産地消の推進 ②地産地消食材の購入費(小・中学校給食にて9回提供) ③町立小中学校の生徒	6,217	子どもたちに給食で東郷町産の身近な食材を食べてもらうことで、生きた教材として食育の推進を図るとともに、地域の農業の活性化を図ることができた。 地産地消食材使用品目数:15品目	給食センター

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業一覧

No	臨時交付金活用事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	総事業費 (千円)	事業成果等	担当課 (令和2年度時点)
14	サテライトオフィス整備事業	①サテライトオフィスの実現 ②公共施設間のネットワーク配線延伸に係る工事費及び関連機器の購入 ③東郷町役場及び公共施設	5,316	東郷町役場及び公共施設3館(いこまい館・総合体育館・町民会館)の配線工事及びネットワーク機器等を購入し、サテライトオフィス実現に向けた整備を行った。	企画情報課
15	Web会議環境整備事業	①Web会議等の環境整備 ②ネットワーク配線工事及び関連機器購入費 ③東郷町役場	13,188	Web会議通信回線の工事、リモートアクセス環境の整備及び利用端末等を購入し、Web会議等の環境を整備した。	企画情報課
16	高速通信環境整備事業	①町内高速通信環境の整備(公衆無線LAN:Wifi) ②ネットワーク配線工事及び関連機器購入費 ③公共施設及び公園等	82,811	町民の利便性向上や災害時における情報収集手段の提供等を目的として、公共施設や公園等(町内49施設)に公衆無線LANを整備し、誰もが無料でインターネットへの接続ができるサービス「Togo_Free_Wi-Fi」を提供した。	企画情報課
17	プレミアム商品券事業	①町内消費喚起及び町民の経済的支援のため全町民に商品券を配布(1人1,500円、0~22歳は1,000円上乗せ) ②商品券価額、事務費 ③全町民	90,648	町内の経済喚起と町民の生活支援を行うことができた。 商品券等発行総額:77,067千円 利用可能加盟店舗数:368店舗 利用可能加盟店舗換金率:91.7% 消費喚起効果額:84,808千円 消費喚起倍率:1.2倍	産業振興課
18	公立学校情報機器整備費補助金	①町立小中学校において情報機器を整備することで、多様な子どもたちを誰一人残すことのない個別最適化された学びの実現 ②GIGAスクールサポーター委託 ③町立小中学校及び就学援助世帯	9,093	国が進めるGIGAスクール構想の推進のため、GIGAスクールサポーターを2名配置した。	学校教育課
19	給食物資納入業者支援事業	①給食物資納入業者への支援 ②補償、補填及び賠償金(4・5月分)8業者 ③納入業者	1,442	学校臨時休業期間に給食を中止したことに伴う事業損失等(4・5月分)について、納入業者に対し、その分の費用を支援した。	給食センター
20	公立学校情報機器整備費補助金	①町立小中学校において、情報機器を整備することで多様な子どもたちを誰一人残すことのない個別最適化された学びの実現 ②国が進めるGIGAスクール構想に係る在庫補助額の上乗せ分(1人1台端末・ルーター代) ③町立小中学校及び就学援助世帯	313,263	町立小中学校9校において、3密を避ける環境を整えることができた。 整備端末数:4,667台	学校教育課
21	役場庁舎感染防止環境整備事業	①飛沫感染防止 ②会議室用パーテーション、窓口用パーテーション ③東郷町役場	1,290	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、東郷町役場の1階窓口及び2階窓口の一部にパーテーション91台を設置した。	総務財政課
22	感染症拡大防止対策事業	①感染拡大防止 ②非接触体温計40個、段ボールベッド100個、段ボールパーテーション100個、感染防護衣1000個、サーキュレーター80台、消毒用アルコール97缶、サージカルマスク30,000枚、ラテックス手袋2,700枚、スプレーボトル30本、トリガースプレーボトル100本、アルコール用ボトル110本、ペーパータオル18箱、ペーパータオルケース18個、キムタオル9箱、間仕切りスペース40セット、飛沫防止パーテーション60枚、パネルテント2台、ニトリル手袋2,700枚、誘導看板18台、オキシメーター10台、ポータブル電源3台、避難所マット120枚、避難所座布団480枚、空気清浄機3台、テント横断幕1セット ③町内避難所、町内公共施設、医療機関	11,835	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、町内避難所、町内公共施設、医療機関に各種備品や消耗品等を整備した。	安全安心課
23	子育て支援公式LINE事業	①子育て世帯に有用な情報の発信、相談対応 ②子育て支援公式LINEの開発費・保守費 ③町民(子育て世帯)	1,100	子育て世帯に有用な情報の発信、相談対応等を行うため、町公式子育て支援LINE「とうごう子育てYELL」を提供した。	子育て応援課